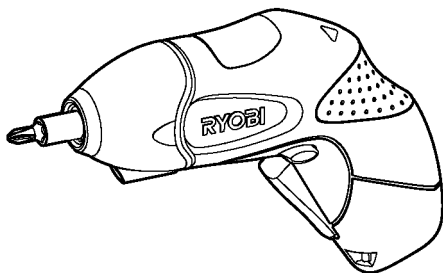


RYOBI

充電式スクリュードライバ

BDX-1

取扱説明書



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

このたびは、リョービ 充電式スクリュードライバをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

もくじ

■安全上のご注意	1 ~ 9
■各部の名称	10
■仕様	11
■付属品・用途	12
■充電について	13 ~ 15
■操作方法	16 ~ 20
■保守と点検	21

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「（注）」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

安全作業のために：

1. 専用の充電器を使用してください。

- ・他の充電器で本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。

警告

2. 正しく充電してください。

- ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- ・温度が0℃未満、または温度が40℃以上では電池を充電しないでください。
- ・電池は、換気の良い場所で充電してください。本体や充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- ・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. 本体の端子間を短絡させないでください。

- ・金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

4. 感電に注意してください。

- ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ・充電工具、充電器は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ・作業場は十分に明るくしてください。
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

6. 保護めがねを使用してください。

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音保護具を着用してください。

- ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

⚠ 警告

9. 次の場合は、充電工具のスイッチを必ず切ってください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
10. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
12. 本体や電池を火中に投入しないでください。
13. 電池の液が目に入ったら直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
14. 使用時間が極端に短くなった電池は使用しないでください。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。
 - ・ 充電工具や電池を、温度が45℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

⚠ 注意

4. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

⚠ 注意

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

⚠ 注意

14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・サービスマン以外の方は充電工具、充電器を分解したり、修理・改造は行なわないでください。
- ・充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

充電式スクリュードライバご使用に際して

先に充電工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、充電式スクリュードライバをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 作業中、本体が振回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
2. 使用中は、工具類（ビットなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れの恐れがあります。作業前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
 - ・埋設物に触れると、事故の原因になります。
4. 誤って落したり、ぶつけたときは、工具類（ビットなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 電池は発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことはしないでください。
 - ・本体の端子に金属類を接触させないでください。
 - ・本体を釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
 - ・本体を雨や水に濡らさないでください。

⚠ 警告

7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
8. 火災の恐れがありますので、次のようなことはしないでください。
 - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。
 - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
9. 充電用端子部には、金属片、水などの異物を近付けないでください。
10. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

⚠ 注意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手などの巻込まれる恐れのある手袋は使用しないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 細径ビットは折れやすいので注意してください。
 - ・飛散して、けがの原因になります。
4. 作業直後の工具類（ビット）、材料などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
 - ・やけどの原因になります。

⚠ 注意

5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
 - ・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
6. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

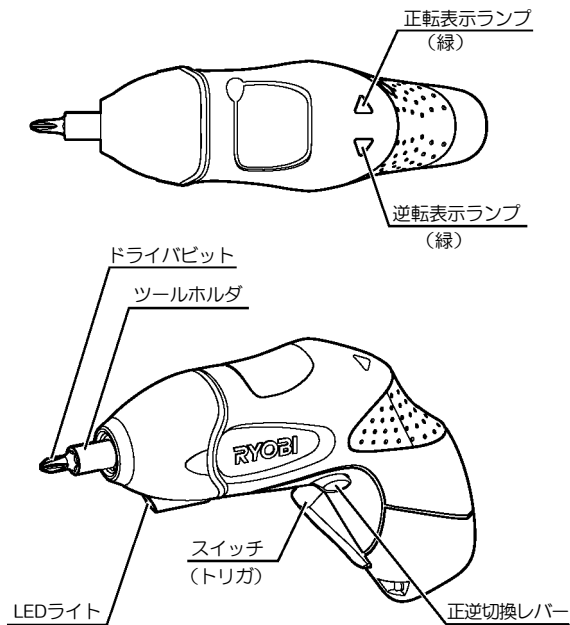


リチウムイオン電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができるリチウムイオン電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのリチウムイオン電池の回収を行っています。

不要になった本体は分解しないで、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

各部の名称



- ・ 締付トルクの設定・調整の機能はありません。
(P20参照)

仕様

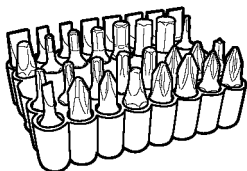
- ・定格電圧 DC3.6V
(リチウムイオン電池内蔵式)
- ・最大ネジ締め能力（木ネジ） 5mm（※）
※材料により異なります
- ・無負荷回転数 (no)180min⁻¹
- ・締付トルク（最大） 3.0N・m
(締付トルクの設定・調整の機能はありません)
- ・使用ビット（六角二面幅） 6.35mm
- ・質量（内蔵電池を含む） 0.3kg
- ・標準充電時間 2.5時間
- ・スピンドルロック（手締め作業）
(P20参照)

付属品・用途

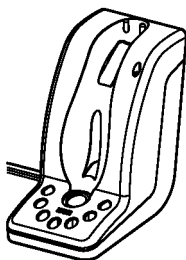
●付属品

・ドライバビットセット (32本)

・充電器



- ・ポーチバッグ
- ・ビット収納ポーチ



●用途

- ・ネジの締付け、ゆるめ

充電について

⚠ 警告

1. 専用の充電器を使用してください。
 - ・他の充電器で電池を充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が0℃未満、または温度が40℃以上では電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池は換気の良い場所で充電してください。本体や充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

充電について

●充電方法

- ・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。

2. 充電器に本体をさし込みます。

- ・充電中は充電ランプが緑色に点灯します。
- ・充電が完了すると、消灯します。

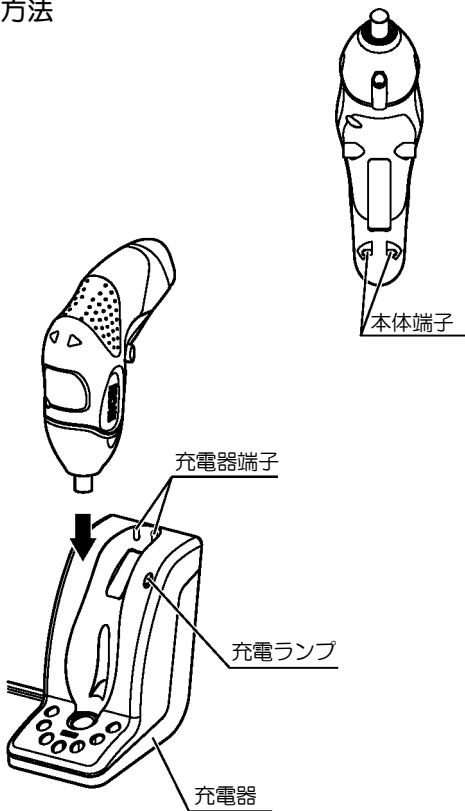
(注) 本体の端子が充電器の端子に接触するようにさし込み、充電ランプが点灯することを確認してください。

3. 充電が終わったら、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

(注)

- ・充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- ・充電が不要なときは、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・電池保護のため、電池の残量が少なくなると、自動的に本体が停止します。停止したら、電池を充電してください。
- ・電池は約500回まで充電可能ですが、実際の寿命は使用条件により異なります。
正しく充電しても作業時間が著しく短くなった場合は、電池寿命がきたものとお考えいただき必ずお買い上げの販売店に交換を依頼してください。

●充電方法



操作方法

●ビットの取付け、取外し

⚠ 警告

- ・ビットの取付け、取外しのときは正逆切換レバーを中央（OFF）位置にし、スイッチに指を掛けないでください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注意

- ・ビットは取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
- ・作業直後のビット、材料などは非常に熱くなっているので、触れないでください。やけどの原因になります。

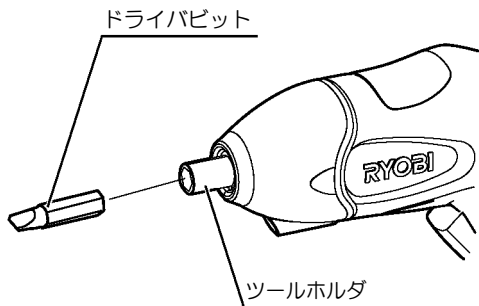
（取付け）

- 1.正逆切換レバーを中央（OFF）位置にします。
- 2.ドライバビットを直接ツールホルダにさし込みます。

（注）長く重いビットは取付けの際、固定できず、落下する可能性があり危険ですので、使用しないでください。

（取外し）

- 1.正逆切換レバーを中央（OFF）位置にします。
- 2.ツールホルダからドライバビットを引抜きます。

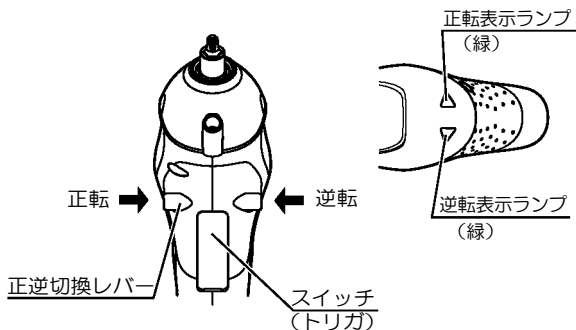


操作方法

●スイッチと正逆回転の切換え

⚠ 警告

- ・トリガに指を掛けて運ばないでください。
不意な始動による、けがの原因になります。
- ・スイッチはトリガ（引金）方式です。
トリガを引くと入り、離すと切れます。
- ・回転方向は、正逆切換レバーを下図の矢印（正転）
方向に押すと正転（本体後方から見て右回転）、矢
印（逆転）方向に押すと逆転（本体後方から見て左
回転）になります。
正転、逆転は表示ランプが緑色に点灯します。
正逆切換レバーを中央位置にするとOFFになり、スイッ
チは入りません。
- ・保管、輸送、ビットの交換時には正逆切換レバーを
中央（OFF）位置にセットしてください。
- ・正逆切換レバーは、モーターの回転が完全に止まっ
た状態で操作してください。

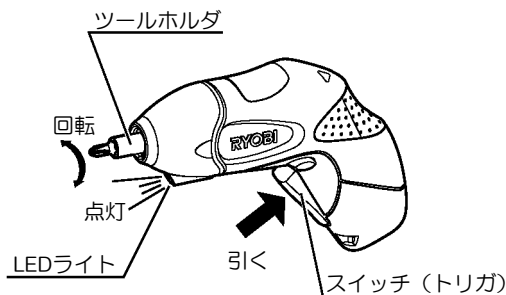


●LEDライト

⚠ 注意

- ・ LEDライトの光を直接のぞきこんだり、目に当てないでください。LEDライトの光が連続して目にあたると、目を痛める原因になります。

- ・ 本機にはビットの先端を照らすためのライトが付いています。
- ・ スイッチ（トリガ）を引くと、LEDライトが点灯し、ツールホルダが回転します。



操作方法

●過負荷保護

- ・本機には電池・本体の損傷を防ぐために過負荷保護回路が内蔵されています。
作業中、 $3.0\text{N}\cdot\text{m}$ 以上のトルクがかかった場合、スイッチ（トリガ）を引き込んでも回転が止まります。

●スピンドルロック（手締め作業）

警告

- ・手締め作業のときは正逆切換レバーを中央（OFF）位置にして、トリガに指を掛けないでください。
不意な始動によるけがの原因になります。

- ・スイッチを離し、作動していない状態のときにツールホルダの回転がロックされます（スピンドルロック）。その状態で本体を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行なうことが可能です。（ネジのゆるめ作業も行なうことができます。）

（注）締付トルクの設定・調整の機能はありません。
微調整は手締め作業により可能です。

（注）ボックスドライバ（M6ボルト以上）での無理な締付けや、サビついたネジの無理な取外しなどはしないでください。

保守と点検

警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切ってください。不意な始動によるけがの原因になります。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。
もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。
お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141